



## 身近な医療の課題を考える 9/10

地域医療を育む会の第1回勉強会が池新田公民館で開かれ、市民ら約180人が参加しました。参加者は、9月9日の「救急の日」にちなんで救急車の正しい利用方法を学び、高齢化社会の中で課題となっている在宅医療や看取り、認知症とその予防方法などについて講演を聴き、知識を深めました。

◀認知症を予防するゲームを楽しむ参加者



## 大切な子ガメの命を預かる 9/15

ふ化したアカウミガメの受け入れ式が、御前崎小学校で開かれました。飼育を担当する4、5年生約80人が、市ウミガメ保護監視員から20匹の子ガメを受け取りました。式では、植田孝太郎さん(5年)が「餌の量や温度管理に気をつけたい。みんなでしっかり育てて放流したい」と決意を発表しました。

◀当日ふ化したばかりの子ガメを見守る



## 自分らしく笑顔で生きよう 9/26

親子教育講演会が御前崎中学校で開催され、全校生徒と保護者ら約500人が参加しました。プロのクラウン(道化師)として活躍する望月美由紀さんが「笑顔を咲かせる4つのヒント」と題して、笑うことの大切さを伝えました。笑顔になるヒントを学び、参加した生徒らは早速実践して笑顔になっていました。

◀「1分間声を出して笑う」にみんなで挑戦



## 月とお茶で風流な夜楽しむ 9/30

第14回お月見の会が丸尾記念館で開催され、「年中行事を伝える会」や「伝統文化子ども茶道教室」などの会員らにより235人の来館者に抹茶が振る舞われました。あんどんの柔らかい光と琴やオカリナの演奏で幻想的な雰囲気会場を満たす中、来館者は月を眺めながら抹茶の深い味わいを楽しみました。

◀お点前を披露し、来館者に振る舞う